



安全データシート

Copyright, 2025, 3M Company. All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製および/またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。(1) 3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。(2) 本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

SDS番号	06-0332-4	版	14.00
発行日	2025/02/06	前発行日	2024/03/04

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

1. 化学品及び会社情報

1.1. 化学品の名称

スコッチ・ブライト™ ステンレスクリーナー&ポリッシュ

3M スtockナンバー

JN-3301-1477-6

7010687963

1.2. 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途

ステンレス用のクリーニングおよび磨き用途

1.3. 会社情報

供給者	スリーエム ジャパン株式会社
所在地	本社 東京都品川区北品川6-7-29
担当部門	コマーシャルブランディング&トランスポートーション技術部
電話番号	0570-012-388

2. 危険有害性の要約

GHS分類

エアゾール： 区分1

特定標的臓器毒性（単回ばく露）： 区分1

GHSラベル要素

注意喚起語

危険

シンボル

炎 健康有害性

ピクトグラム



危険有害性情報

H222 極めて可燃性の高いエアゾール
H229 高压容器：熱すると破裂のおそれ

H370 臓器の障害：
心・血管系。

注意書き

一般：
P102 子供の手の届かないところに置くこと。
P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。

安全対策

P210A 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
P211 裸火又は他の着火源に噴霧しないこと。
P251 使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと。
P260 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
P264 取扱後はよく洗うこと。

応急措置

P308 + P311 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡する事。

保管

P410 + P412 日光から遮断し、40℃以上の温度にばく露しないこと。
P405 施錠して保管すること。

廃棄

P501 内容物／容器を国際、国、都道府県、市町村の規則に従って廃棄すること。

その他の有害性

故意に濃縮した誤使用や、成分を吸引するような使用法は、健康に有害で致死的な場合がある。使用中の流出を防ぐように設計されたノズル付きの加圧密閉容器で販売される製品のため、誤えん有害性の区分は適用されない。

3. 組成及び成分情報

この製品は混合物です。

成分	CAS番号	重量%
----	-------	-----

水	7732-18-5	50 - 70
ホワイトミネラルオイル（石油）	8042-47-5	22
ブタン	106-97-8	5.5
ソルビタンモノオレエート	1338-43-8	1.0 - 5.0
プロパン	74-98-6	2.5
エタノールアミン	141-43-5	0.30

4. 応急措置

応急措置

吸入した場合

新鮮な空気的环境中に移動させる。医療機関を受診する。

皮膚に付着した場合

石鹼と水で洗浄する。症状が続く場合は医療機関を受診する。

眼に入った場合

直ちに多量の水で洗浄する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。症状が続く場合には医療機関を受診する。

飲み込んだ場合

口をゆすぐ。気分が悪い時は医療機関を受診する。

予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

標的臓器影響（詳細については、項目11を参照）。

応急措置を要する者の保護に必要な注意事項

故意の誤使用や乱用によるばく露は、心筋への刺激を増加させる可能性がある。必要な場合以外は交感神経作動薬を投与すべきではない。

5. 火災時の措置

消火剤

火災の場合：消火するために 粉末消火剤または炭酸ガスなどの可燃性液体および可燃性固体用消火薬剤を使用すること。 火災周辺に適した消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤

情報なし。

特有の危険有害性

火災の熱で密封された容器内の圧力が増し、爆発するおそれがある。

有害な分解物または副生成物

物質

一酸化炭素
二酸化炭素
刺激性蒸気あるいはガス

条件

燃焼中
燃焼中
燃焼中

消火作業者の保護

消火作業者への特別な防御措置は予想されない。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

ばく露評価の結果に基づいて個人用保護具を使用すること。推奨の個人用保護具についてはセクション8を参照する。漏出時に予想されるばく露がセクション8に記載されている個人用保護具の保護性能を超える場合、または不明な場合は、材料の物理的および化学的危険性を考慮し、適切な保護性能を有する個人用保護具を選択する。緊急対応のための個人用保護具の例としては、可燃性物質の漏出時の防火服の着用、漏出物質が腐食性・感作性・重大な皮膚刺激性がある場合や皮膚から吸収される可能性がある場合の化学防護服の着用、吸入有害性のある化学物質に対しては陽圧式送気マスクの装着が挙げられる。物理的および健康有害性に関する情報については、SDSのセクション2および11を参照すること。区域から退避させること。熱/火花/裸火/高温の物体などの着火源から遠ざけること。禁煙。火花を発生させない工具を使用すること。新鮮な空気での場所を換気する。大量に漏洩した場合、あるいは狭小な場所で漏洩した場合は、安全衛生手順にしたがって、蒸気の拡散、排出のための強制換気を行う。警告！モーターは着火源になる。漏洩個所に発生している引火性のガスや蒸気の着火源となり、燃焼・爆発を起こす可能性がある。

環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

可能であれば漏洩した容器をシールする。漏洩容器を換気フードに置いて換気する。必要に応じて、漏洩容器や内容物の収納に適した容器が準備できるまで屋外の不透性床の上で保管する。漏洩を止める。ベントナイト、パーミキュライトあるいは市販の無機吸収剤を用い、漏洩物の周囲から内側に向けて覆う。漏洩箇所が乾燥するまで十分に吸収剤を混ぜ合わせる。吸収剤を加えても物理的危険性や健康および環境影響に関する有害性を有することに留意する。出来る限り多くの漏洩物を防爆仕様の道具を使って回収する。金属製の容器に収納する。有資格者・専門家が選択した適切な溶剤を使用して残留物を清掃する。新鮮な空気に換気する。溶剤のラベルとSDSを参照し、安全な取り扱い方法に従う。容器を密封する。回収した物質は、国内外の法令や規則にしたがって、できるだけ早く廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

密閉された換気不良の場所で使用しないこと。子供の手の届かないところに置くこと。熱/火花/裸火/高温の物体などの着火源から遠ざけること。禁煙。裸火又は他の着火源に噴霧しないこと。使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと。粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。眼、皮膚、衣類につけないこと。この製品を使用するとき、飲食又は喫煙をしないこと。取扱後はよく洗うこと。

保管

容器を密閉しておくこと。日光から遮断し、40℃以上の温度にばく露しないこと。熱から離して保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

管理項目

許容濃度及び管理濃度

セクション3に表示されている成分名が、以下の表に見当たらない場合は、当該成分についての適切な作業時の許容濃度または管理濃度がないことを示している。

成分	CAS番号	政府機関	許容濃度または管理濃度	備考
ブタン	106-97-8	ACGIH	STEL : 1000 ppm	
ブタン、すべての異性体	106-97-8	JSOH OELs	TWA (8時間) : 1200 mg/m3 (500 ppm)	
天然ガス	106-97-8	ACGIH	限界値は未設定	単純窒息剤
エタノールアミン	141-43-5	ACGIH	TWA : 3ppm、STEL : 6ppm	
エタノールアミン	141-43-5	ISHL(濃度基準値)	TWA(8時間) : 20 mg/m3	25°C1気圧空气中
エタノールアミン	141-43-5	JSOH OELs	TWA (8時間) : 7.5 mg/m3 (3 ppm)	
プロパン	74-98-6	ACGIH	限界値は未設定	単純窒息剤
鉍物油、高精製油	8042-47-5	ACGIH	TWA (吸入性分画) : 5 mg/m3	A4 : ヒトに対する発がん性物質として分類できない物質
鉍物油、高精製油	8042-47-5	JSOH OELs	TWA (ミストとして) (8時間) : 3 mg/m3	
オイルミスト、ミネラル	8042-47-5	JSOH OELs	TWA (ミストとして) (8時間) : 3 mg/m3	

ACGIH : American Conference of Governmental Industrial Hygienists

AIHA : American Industrial Hygiene Association

ISHL : 労働安全衛生法作業環境評価基準

ISHL(濃度基準値) : 労働安全衛生法厚生労働大臣が定める濃度の基準

JSOH OELs : 日本産業衛生学会許容濃度

TWA : 時間加重平均値

STEL : 短時間ばく露限界値

ppm : 百万分率

mg/m3 : ミリグラム/立方メートル

CEIL : 天井値

ばく露防止策

設備対策

空気中の酸素が減少した場所に、とどまらないこと。 空気中の有害物質をそれぞれの許容濃度以下に制御し、粉じん、フェーム、ガス、ミスト、スプレーをコントロールするためにも、一般的な希釈換気あるいは局排換気を行う。換気が適切に実施できない場合は、呼吸保護具を使用する。

保護具

眼の保護具

ばく露評価結果に準じた眼・顔の保護具を選択・使用する。下記の眼・顔の保護具を推奨する。

間接式換気ゴーグル

皮膚及び身体の保護具

ばく露評価に準じた皮膚接触を防止するために、関連した法令で認められた保護手袋・保護衣を選択・使用する。 注：保護性を高めるために樹脂ラミネートされた手袋にニトリルゴム製の手袋を重ねてもよい。

推奨される手袋の材質：樹脂ラミネート。

呼吸用保護具

ばく露評価結果を基に、吸入ばく露を避けるために、呼吸保護具を選択、使用する。適切な種類の呼吸保護具の選択のため、保護具メーカーに相談する。

ばく露評価によって保護マスクが必要と判断される場合には、適切なものを使用する。ばく露評価結果に基づいて以下のものから保護マスクを選択する：

半面形もしくは全面形のろ過材付き有機ガス用防毒マスク
半面形もしくは全面形面体の送気マスク(エアラインマスク)
有機ガス吸収缶の有効期間が短くなる可能性がある。

特殊な利用に際して、マスクの適合性に疑問があれば、保護マスクのメーカーに相談する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理・化学的性質

外観	液体
物理的状态:	エアゾール
色	白色
臭い	レモンライム
臭いの閾値	データはない。
pH	10.5
融点・凝固点	データはない。
沸点, 初留点及び沸騰範囲	データはない。
引火点	データはない。
蒸発速度	データはない。
引火性	エアゾール： 区分 1
燃焼点 (下限)	データはない。
燃焼点 (上限)	データはない。
蒸気圧	データはない。
相対蒸気密度	データはない。
密度	0.96 g/cm ³
比重	0.96 [参照基準：水=1]
溶解度	データはない。
溶解度 (水以外)	データはない。
n-オクタノール/水分係数	データはない。
発火点	データはない。
分解温度	データはない。
動粘度	データはない。
揮発性有機化合物	データはない。
揮発分	65 %
水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 (JIS-GHSの要求項目ではない)	データはない。

ナノパーティクル

この製品はナノパーティクルを含有しない。

粒子特性	適用しない
------	-------

10. 安定性及び反応性

反応性

この物質は、特殊条件下では薬品と反応する可能性がある。このセクションの他の項目を参照する。

化学的安定性

安定。

危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

避けるべき条件

熱。

混触危険物質

未確定

危険有害な分解物

物質

条件

知見はない。

セクション5の燃焼中の有害な分解物を参照

11. 有害性情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

毒性学的影響に関する情報

ばく露による症状

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

吸入した場合

スプレーされた製品は呼吸器を刺激する可能性がある。症状として咳、くしゃみ、頭痛、しわがれ声、鼻および喉の痛みが現れる。その他、以下に記載する健康影響を発現させることがある。

皮膚に付着した場合

製品使用中に皮膚に接触しても、重篤な刺激が発現するとは考えられない。

眼に入った場合

スプレーされた製品は眼を刺激するおそれがある。症状は発赤、浮腫、痛み、涙及びくもり目あるいはかすみ目など。

飲み込んだ場合

胃腸への刺激：腹痛、胃痛、吐き気、嘔吐、下痢などの症状。

その他健康影響情報**特定標的臓器毒性、単回ばく露**

管理濃度以上の暴露で心臓感作性が発現の恐れがある。心拍動リズムの異常（リズム失調）、脱力感、胸部痛などが発現し、死に至ることがある。

毒性データ

セクション3に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無いが、分類するに十分なデータが無い場合があります。

急性毒性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
製品全体	経口摂取		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg
ホワイトミネラルオイル（石油）	皮膚	ウサギ	LD50 > 2,000 mg/kg
ホワイトミネラルオイル（石油）	経口摂取	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg
ブタン	吸入ーガス (4時間)	ラット	LC50 277,000 ppm
プロパン	吸入ーガス (4時間)	ラット	LC50 > 200,000 ppm
ソルビタンモノオレエート	皮膚		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
ソルビタンモノオレエート	経口摂取	ラット	LD50 > 39,800 mg/kg
エタノールアミン	吸入ー蒸気	公的な 分類	LC50 推定値 10 - 20 mg/l
エタノールアミン	皮膚	ウサギ	LD50 2,504 mg/kg
エタノールアミン	経口摂取	ラット	LD50 1,089 mg/kg

ATE=推定急性毒性

皮膚腐食性／刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
ホワイトミネラルオイル（石油）	ウサギ	刺激性なし
ブタン	専門家による判断	刺激性なし
プロパン	ウサギ	わずかな刺激
エタノールアミン	ウサギ	腐食性

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
ホワイトミネラルオイル（石油）	ウサギ	軽度の刺激
ブタン	ウサギ	刺激性なし
プロパン	ウサギ	軽度の刺激
エタノールアミン	ウサギ	腐食性

呼吸器感作性または皮膚感作性**皮膚感作性**

名称	生物種	値又は判定結果
----	-----	---------

ホワイトミネラルオイル（石油）	モルモット	区分に該当しない。
エタノールアミン	モルモット	区分に該当しない。

呼吸器感作性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いが、分類するに十分なデータが無い。

生殖細胞変異原性

名称	経路	値又は判定結果
ホワイトミネラルオイル（石油）	In vitro	変異原性なし
ブタン	In vitro	変異原性なし
プロパン	In vitro	変異原性なし
エタノールアミン	In vitro	変異原性なし
エタノールアミン	In vivo	変異原性なし

発がん性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
ホワイトミネラルオイル（石油）	皮膚	マウス	発がん性なし
ホワイトミネラルオイル（石油）	吸入した場合	多種類の動物種	発がん性なし

生殖毒性

生殖発生影響

名称	経路	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
ホワイトミネラルオイル（石油）	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 4,350 mg/kg/日	13 週
ホワイトミネラルオイル（石油）	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 4,350 mg/kg/日	13 週
ホワイトミネラルオイル（石油）	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 4,350 mg/kg/日	妊娠期間中
エタノールアミン	皮膚	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 225 mg/kg/日	器官発生期
エタノールアミン	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 450 mg/kg/日	器官発生期

標的臓器

特定標的臓器毒性、単回ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
ブタン	吸入した場合	心臓感作性	臓器への影響	ヒト	NOAEL 入手できない	
ブタン	吸入した場合	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト及び動物	NOAEL 入手できない	
ブタン	吸入した場合	心臓	区分に該当しない。	イヌ	NOAEL 5,000 ppm	25 分
ブタン	吸入した場合	呼吸器への刺激	区分に該当しない。	ウサギ	NOAEL 入手できない	
プロパン	吸入した場合	心臓感作性	臓器への影響	ヒト	NOAEL 入手できない	

プロパン	吸入した場合	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト	NOAEL 入手できない	
プロパン	吸入した場合	呼吸器への刺激	区分に該当しない。	ヒト	NOAEL 入手できない	
エタノールアミン	吸入した場合	呼吸器への刺激	呼吸器への刺激のおそれ。	ヒト及び動物	NOAEL 入手できない	

特定標的臓器毒性、反復ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
ホワイトミネラルオイル (石油)	経口摂取	造血器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,381 mg/kg/day	90 日
ホワイトミネラルオイル (石油)	経口摂取	肝臓 免疫システム	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,336 mg/kg/day	90 日
ブタン	吸入した場合	腎臓および膀胱 血液	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 4,489 ppm	90 日
エタノールアミン	吸入した場合	造血器系 肝臓	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 0.1559 mg/l	28 日
エタノールアミン	吸入した場合	呼吸器系	区分に該当しない。	ラット	LOAEL 0.0102 mg/l	28 日
エタノールアミン	吸入した場合	心臓 内分泌系 免疫システム 神経系 眼 腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 0.1559 mg/l	28 日
エタノールアミン	経口摂取	造血器系 肝臓 腎臓および膀胱 呼吸器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 入手できない	

誤えん有害性

名称	値又は判定結果
ホワイトミネラルオイル (石油)	誤えん有害性

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの1ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

12. 環境影響情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。セクション2の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

生態毒性

水生環境有害性 短期（急性）

GHS分類では水生生物への急性毒性はない。

水生環境有害性 長期（慢性）

GHS分類では水生生物への慢性毒性はない。

製品での試験データは無い。

材料	CAS番号	生物種	種類	ばく露	テストエンドポイント	試験結果

ソルビタンモノオレエート	1338-43-8	ニジマス	実験	96 時間	LC50	>100 mg/l
ブタン	106-97-8	該当なし	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし
エタノールアミン	141-43-5	珪藻	実験	72 時間	ErC50	198 mg/l
エタノールアミン	141-43-5	緑藻類	実験	72 時間	ErC50	2.5 mg/l
エタノールアミン	141-43-5	ニジマス	実験	96 時間	LC50	105 mg/l
エタノールアミン	141-43-5	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	27.04 mg/l
エタノールアミン	141-43-5	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	1 mg/l
エタノールアミン	141-43-5	メダカ	実験	41 日	NOEC	1.24 mg/l
エタノールアミン	141-43-5	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	0.85 mg/l
エタノールアミン	141-43-5	液状化	実験	30 分	IC50	>1,000 mg/l
エタノールアミン	141-43-5	植物	実験	21 日	EC50	1,290 mg/kg (乾燥重量)
エタノールアミン	141-43-5	シマミミズ	実験	35 日	LC50	3,715 mg/kg (乾燥重量)
エタノールアミン	141-43-5	トビムシ	実験	28 日	LC50	1,893 mg/kg (乾燥重量)
プロパン	74-98-6	該当なし	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし
ホワイトミネラルオイル (石油)	8042-47-5	ミジンコ	類似コンパウンド	48 時間	EL50	>100 mg/l
ホワイトミネラルオイル (石油)	8042-47-5	ブルーギル	実験	96 時間	LL50	>100 mg/l
ホワイトミネラルオイル (石油)	8042-47-5	緑藻類	類似コンパウンド	72 時間	NOEL	100 mg/l
ホワイトミネラルオイル (石油)	8042-47-5	ミジンコ	類似コンパウンド	21 日	NOEL	>100 mg/l

残留性・分解性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
ソルビタンモノオレエート	1338-43-8	モデル 生分解性	28 日	生物学的酸素要求量	68 %BOD/ThOD	Catalogic™
ブタン	106-97-8	実験 光分解		光分解半減期 (空气中)	12.3 日 (t _{1/2})	
エタノールアミン	141-43-5	実験 生分解性	28 日	二酸化炭素の発生	80 CO2発生量 / 理論CO2発生量%	
エタノールアミン	141-43-5	実験 生分解性	21 日	DOC (溶存有機炭素) 残留量	>90 DOC除去%	OECD 301A - DOC Die Away 試験
エタノールアミン	141-43-5	実験 光分解		光分解半減期 (空气中)	5.5 時間 (t _{1/2})	
プロパン	74-98-6	実験 光分解		光分解半減期 (空气中)	27.5 日 (t _{1/2})	
ホワイトミネラルオイル (石油)	8042-47-5	実験 生分解性	28 日	二酸化炭素の発生	0 CO2発生量 / 理論CO2発生量%	OECD 301B - 修正シユツルム試験又は二酸化炭素

生体蓄積性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
ソルビタンモノオレエート	1338-43-8	モデル 生態濃縮		生物濃縮係数	7.8	Catalogic™
ブタン	106-97-8	実験 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	2.89	
エタノールアミン	141-43-5	実験 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	-2.3	OECD107 log Kow フラスコ振騰法
プロパン	74-98-6	実験 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	2.36	
ホワイトミネラルオイル (石油)	8042-47-5	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし

土壌中の移動性

データはない。

オゾン層への有害性

データはない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

14. 輸送上の注意

国連番号及び品名： 1950 エアゾール

輸送分類 (IMO) : 2.1 引火性ガス

輸送分類 (IATA) : 2.1 引火性ガス

国内規制がある場合の規制情報

高圧ガス保安法、取り扱いおよび保管セクションに書かれている予防策に従う。

15. 適用法令**国内法規制及び関連情報****日本国内法規制 (主な適用法令)**

労働安全衛生法：危険性又は有害性等を調査(リスクアセスメント)すべき物 (法第 57 条の 3)

労働安全衛生法：施行令 18 条の 2 名称等を通知すべき有害物

労働安全衛生法：施行令 18 条有害物質 (表示物質)

高圧ガス保安法：通商産業省告示 139 号 (平成 9 年 3 月 24 日) エアゾール

船舶安全法、航空法：高圧ガス

主な法規制物質

労働安全衛生法：通知・リスクアセスメント・表示義務対象物質

成分	法律又は政令名称	2025年3月31日迄	2025年4月1日以降 2026年3月31日迄	2026年4月1日以降
ブタン	ブタン	該当	該当	該当
エタノールアミン	2-アミノエタノール	該当	該当	該当
プロパン	プロパン	適用しない	適用しない	該当
ホワイトミネラルオイル (石油)	鉱油	該当	該当	該当

16. その他の情報**改訂情報**

セクション 15：労働安全衛生法の表「2025年4月1日以降2026年3月31日迄」情報の追加.

セクション 15：労働安全衛生法の表「2026年4月1日以降」情報の追加.

セクション 3：成分表 情報修正.

セクション 6：事故漏出時の人体に対する注意事項 情報修正.

セクション 8：作業環境許容値 情報修正.

セクション 9：燃焼性 (固体、ガス) 情報 情報の削除.

セクション 9：引火性情報 情報の追加.

セクション9：動粘度情報 情報の追加.
セクション9：粒子特性 適用しない 情報の追加.
セクション9：蒸気密度/相対蒸気密度 情報修正.
セクション9：粘度 情報の削除.
セクション11：標的臓器 - 反復ばく露の表 情報修正.
セクション11：標的臓器 - 単回ばく露の表 情報修正.
セクション12：成分生態毒性情報 情報修正.
セクション12：残留性および分解性の情報 情報修正.
セクション12：生態濃縮性情報 情報修正.
セクション14：輸送上の注意の標準フレーズ 情報修正.
セクション15：労働安全衛生法の表 情報修正.

免責事項：この安全データシート（SDS）の情報は、発行時における当社の知見に基づき正確であると考えていますが、当社は、その使用から生じる損失、損害または傷害に関する賠償責任を引き受けるものではありません。

（法令で要求される場合を除く）本SDSの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせでの使用では効力を持ちません。これらの理由から、お客様がご自身の用途に製品が適合しているかどうかをご自身で評価することが重要です。加えて、本安全データシートは安全衛生情報もお伝えしております。日本国へ本製品を輸入されるお客様は、製品の登録・届出、物質量の監視、想定される物質の登録・届出を含む（これらに限定されるものではありません）適用される全ての法的要求について責任を負います。

3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。